

通信 S O R A

住宅工房 S O R A とお客様を結ぶコミュニケーション情報誌

この通信は、これまでご縁のあった方々にお届けしています。
中止のお申し出がない限りこちらの一存でお送りしますが、一年以上音信のない方には、その後ご連絡があるまで休止させていただきます。

ベーシックホーム。大地に住み着く家

SORA 住宅工房空

〒979-1521 福島県双葉郡浪江町権現堂字町頭 15
TEL (0240)34-6125 FAX (0240)34-6126
田中建設工業 株式会社
http://www.ta-na-ka.co.jp

2007 11 月号

社長のひとりごと

最近、頻りに食の安全について叫ばれています。人間には60兆個の細胞があり、200兆個の腸内細菌がいると言われます。約4ヶ月に一度の頻度で細胞は生まれ変わるそうです。4ヶ月後の自分は全くの別人になると言ってもいいと思います。しかし、4ヶ月で劇的に変わったと感じる人はほとんどいないと思います。人の細胞を再生する際に大事なのが食物です。いつも食べるものにより、腸内環境は変化します。悪玉菌が多いと遺伝子レベルで傷がつき、異常な細胞ができやすくなります。人の体と言うのは、穀類中心の食生活に合うようになっているそうです。外国人も例外ではありません。近年、日本人の大腸がんの発生率が上がってきています。これは、肉食など動物性の脂を中心とした食生活に起因します。肉だけではなく、水道水、食塩、食品添加物、精製食品、農薬、化学肥料・・・など、腸内環境を悪くする原因は巷にあふれています。本当に安心して食べられるものは、家庭菜園で作った有機野菜だけかもしれません。アメリカの大腸がん発生率が下がってきているのは、食について真剣に考える知識人が増えてきた為と言われています。4ヶ月後に生まれ変わる為には、毎日口にするものに、徹底して注意を払う必要があります。

代表取締役 田中 昭弘

オープンハウスのお知らせ!!

日本一小さな漁港のあった小良ヶ浜。付近には別荘地が点在しています。この地で生まれ育ったご主人と、秋田から嫁いだ奥様が夢見た家がありました。ご家族やライフスタイルの変化に対応しやすい「シンプル・スタンダード」。住まい手の感性によって、のびやかで開放感のある、自分たちだけの家になっていきます。

このたび施主様のご厚意により、オープンハウスを開催することになりました。デザイン、心地良さ、OMソーラーの暖かさなどを、この機会に是非体感して下さい。下記日程で開催しますので、気軽にお出かけ下さい。

期間：平成19年11月 3日(土) ~ 11月 4日(日)の2日間

時間：10:00 ~ 16:00

場所：富岡町小良ヶ浜 地内 **日程が変わりましたので、ご注意ください!!**



お問い合わせ先

田中建設工業(株) 住宅工房 SORA 営業部 担当 田中

TEL 0240-34-6125, FAX 0240-34-6126

『幸せを呼び込む風水生活』～講演会のお知らせ!!

家づくりやインテリアに、風水を取り入れてみてはいかがでしょうか。風水がすべてではなく、住まいや店舗の運気を上げるコツや、幸せを呼び込むちょっとしたアイデアを身に付けると、心の内側から幸せになります。

風水コンサルティングエッセイストの井上佳香さんをお招きして、知っていて得する風水生活や今年後半の風水暦などについてお話ししていただきます。コーヒーを飲みながら、少人数で和気あいあいとお話しましょう。

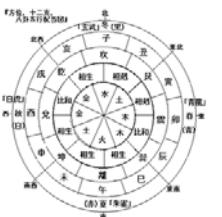
日時：11月18日(日) 13:30 ~ 15:30

場所：ギャラリーSORA

定員：10名

会費：1,000円(お一人様)

スペシャル：佳香さんが、参加される方全員のラッキーカラー、ラッキーナンバーを無料で鑑定致します。



ペレットストーブを囲んだバーベキューパーティーのお知らせ。

ペレットストーブは環境にやさしいのはもちろん、「着火」「温度調節」も簡単に操作できるなど、人にも優しいストーブです。薪ストーブのような「本物の炎」を楽しめます。煙が殆ど出ないので都心部やマンションにも取り付けが可能です。今回のペレットストーブは薪も燃やせませす(特許出願中)。さらに、燃焼効率が他社のものと比較しても優れていて、石油ストーブよりも経済的とか。

日時：12月 2日(日) 12:00 ~ 15:00

場所：ギャラリーSORA

参加費はお一人様500円です。お気軽にご参加下さい。
会場の都合上、定員になり次第締め切らせていただきます。
協力：有限会社 さいかい産業



来春1月号より、紙面サイズがA3片面からA4両面になります。情報量は約1.5倍となりますが、文字が少し小さくなりますのでご了承をお願い致します。

耐震補強 3

「補強工法と費用について」

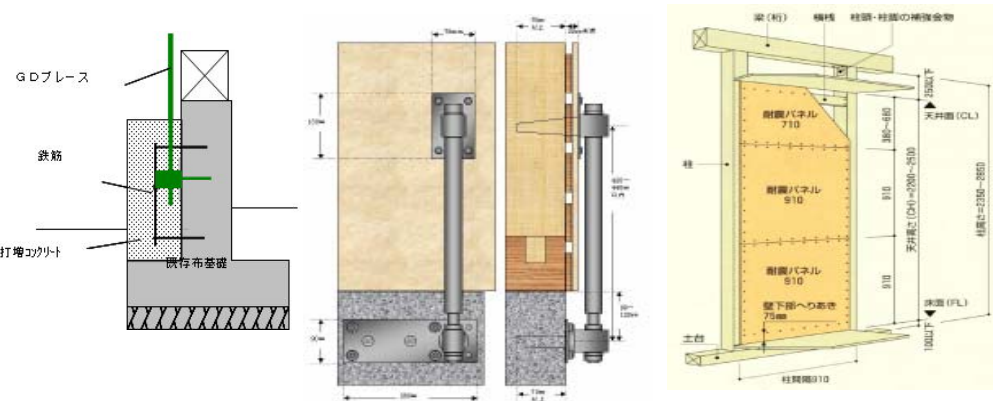
まず、耐震診断を行い、その結果をもとに補強工法を検討する必要があります。補強工法としては大きく分けて、基礎補強、壁補強、継ぎ手補強などがあります。

昭和56年~平成12年までの建物では、一般的にホールダウン金物(継ぎ手補強)と一部耐力壁などの補強(壁補強)で済み、比較的短期間でできます。概算で、30万円~90万円くらいで補強が可能です。

昭和56年以前の建物では、物件によりばらつきがあり一概には言えませんが、壁、継ぎ手だけではなく、基礎の補強も必要になってきますので、上記の二倍から三倍以上の費用がかかってくると思われます。

いずれにしても、単独で補強工事をするよりも、リフォームなどに合わせて行なう方が、さらに費用を抑えることができるようです。

以上、三回に渡り耐震補強についてレポートしましたが、これは木造軸組工法の住宅の場合に限ります。



デュオコンサート開催しました。

14日(日)尺八と箏のデュオコンサートを開催しました。ご案内ではジャズコンサートとしていましたが、強いてジャンルに嵌めれば、邦楽なのかもしれません。しかし、世界中の曲を演奏していますので、ジャンルにこだわらなくてもいいと思います。

お二人は日本滞在が長いこともあり、曲の合間のトークに聞き入ってしまうほど日本語が流暢です。熱烈なファンもお出でになり、蘇州夜曲など知っている曲の時には、皆さん一緒に歌っていました。

終わってからCDを購入される方も多く、お客様から「本当に良かったよ」と喜んでいただき、主催者としてもホットしています。お越しいただいたお客様、又、開催にあたりご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

